

●施設の概要

施設名	北西部運動公園	所管課	都市建設部 公園整備課
所在地	岐阜市曾我屋8丁目		
指定管理者名	昭和造園土木 株式会社		
指定期間	平成29年 4月 1日 ~ 令和4年 3月31日		
選定方法	<input checked="" type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 非公募		
料金制	<input checked="" type="checkbox"/> 使用料 <input type="checkbox"/> 利用料金 <input type="checkbox"/> 料金徴収なし		
指定管理委託料(年額)	44,172,000円		
施設の設置目的	約7.7haの北西部プラント(下水処理場)の上部利用として、約5.1haを有効活用し広域なレクリエーションの場となる総合的な運動施設を持つ拠点施設の運動公園として平成20年3月31日に設置。		
施設概要	<ul style="list-style-type: none"> ・開設面積50,840㎡ ・主な施設【グラウンド(芝)、グラウンド(土)、照明施設、芝生広場】 ・その他の施設【管理事務所、トイレ、休憩所、駐車場、園路など】 		

●利用状況

単位：名

		Aグラウンド	Bグラウンド	芝生広場	駐車場(単独利用)	利用者合計
H26年度	上半期	6,265	16,901	13,270	6,071	42,507
	下半期	6,252	15,012	13,707	5,023	39,994
	合計	12,517	31,913	26,977	11,094	82,501
H27年度	上半期	6,587	18,515	10,701	4,571	40,374
	下半期	7,780	16,266	11,928	4,187	40,161
	合計	14,367	34,781	22,629	8,758	80,535
H28年度	上半期	7,504	18,512	11,057	4,632	41,705
	下半期	6,431	14,232	10,382	4,321	35,366
	合計	13,935	32,744	21,439	8,953	77,071
H29年度	上半期	6,775	18,081	12,138	5,225	42,219
	下半期	6,324	13,237	11,112	4,209	34,882
	合計	13,099	31,318	23,250	9,434	77,101
H30年度	上半期	6,090	17,614	10,490	4,377	38,571
	下半期	5,512	6,770	12,805	4,695	29,782
	合計	11,602	24,384	23,295	9,072	68,353

●業務の履行確認

区分	確認事項 (運營業務について)	履行状況 (実施内容・時期等)
利用者 サービス	1 公園全般の業務の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・昭和造園土木㈱より所長、副所長を配置し、常駐管理者は(公財)シルバー人材センターより6名のシフトにより運営(3交代制)。維持管理業務、修繕及び緊急時の出動要員として昭和造園土木㈱より12名を配置。それら組織を統括するため本部長を配置。 1) 6:30~21:30(4月~10月) 2) 7:30~21:30(11月~3月) ※Bグラウンド夜間利用がない場合は19:30に施錠 ※休園日に関しては、同上時間にて駐車場の開放(施錠は19:30)
	2 有料公園施設(供用日・時間の遵守、施設貸付)	<p>供用日:1月4日から12月28日まで(毎週月曜日休み)</p> <p>グラウンド(芝) 4月~10月まで 7:00~17:00 1, 2, 3, 11, 12月 9:00~17:00</p> <p>グラウンド(土) 4月~10月まで 7:00~21:00 1, 2, 3, 11, 12月 9:00~21:00</p> <p>供用日・時間の遵守、施設貸付、利用受付に関しては、「岐阜市公共施設予約システム」並びに岐阜市役所からの連絡により、管理棟にて受け入れ</p>
	3 Aグラウンド(天然芝)の維持管理	<ul style="list-style-type: none"> ・芝生グラウンドの施工及び管理に従事し経験年数二十年超のベテラン社員による管理の元、芝生の状態を確認しながら天候を勘し、その状況に応じた処置を実施することで良好なコンディションを保持。(施肥、灌水、防除、刈込み、エアレーション等)
	4 Bグラウンドの維持管理	<ul style="list-style-type: none"> ・毎週1回以上(原則 月曜日等の休園日) 十年超の経験を持つグラウンドキーパーによる指導の元、グラウンド整備を実施。 ・利用者にはグラウンド使用後、簡易なトンボがけをお願いし、良好なコンディションを維持。
	5 芝生広場の維持管理	<ul style="list-style-type: none"> ・毎週1回以上、芝生グラウンドの施工及び管理に従事し経験年数二十年超のベテラン社員による管理のもと、天候等の変化による芝生の生育状態を確認しながら、その状況に応じた処置を実施することで、良好なコンディションを保持。(施肥、灌水、防除、刈込み、エアレーション等) ・利用者には状況に応じた注意看板等を掲示し、公園利用でのルールを守るように啓発を実施。
	6 駐車場及びその他施設の維持管理(トイレ、更衣室、器具庫等)	<ul style="list-style-type: none"> ・毎日、朝、昼、晩の計3回 常駐管理人によりチェックシートを用いて破損等がないかの確認。 ・破損等が発見された場合は、「施設設備破損損失等発見報告書」「気づいたことシート」により報告し、適切な対策を講じるよう連絡網を整備。
	7 公園内植栽及び周辺草地の維持管理	<ul style="list-style-type: none"> ・公園内植栽は、植栽木の特性を理解し、花芽が十分つくように時期に応じて景観を重視しながら専門業者により刈込み等を実施。 ・公園に隣接する堤防は、生物の生育環境を保持するため、産卵期等を勘案し時期を定め草刈りを実施。 ・樹木等の状態をみながら、消毒等の実施(場所を勘案し物理的防除、化学的防除の選択、実施) ・枯木等の補植。
	8 広報の方策について	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページによる情報発信 ・イベント時は他施設等を用いて情報の発信 ・無料wifi接続時に当公園ホームページに接続するよう設定

区分	確認事項	履行状況		
		履行状況	履行実施月	備考
自主事業・ 提案事業	1 Aグラウンド (芝グラウンド) 1)排水性を考慮したグラウンドの微妙な勾配管理 2)現在までの高度な維持管理の継続	1)実施 2)実施	1)4月～ 2)6月～	降雨後、グラウンド状態を確認して、排水性の有無を観察している。 ・Aグラウンドラインマーカーを設置し同じ箇所の反復利用を防止。 ・スポーツターフ管理者養成講習会受講による知識の向上。(2名受講)
	2 芝生広場 利用者サービス向上のため、通年利用できるように維持管理を実施。	実施	4月～	芝生コンディションを確認しながら、利用者に利用範囲を示すことで、状態の維持を図っている。スパイク利用者の増加と共に芝生の損傷が進んだため、スパイクでの利用禁止及び、踏圧、擦り切れに強いティフトン苗での補植を行った。
	3 照明 1)省電力化のため特定規模電気事業者(PPS)に切り替え 2)点灯時間をタイマーにより切り替え	1)実施 2)実施	1)9月～ 2)4月～	1)業者を選定し、より安価な事業者に切り替え。 ※ワタミファーム&エナジー(株) 2)時期に応じて、点灯時間を調整し、省電力化に努めている。 ※夏期 19:30点灯/冬季 17:30点灯等
	4 建物 5S(整理、整頓、清掃、清潔、躰)を実施して整理整頓	実施	4月～	常駐管理人以外が施設内の整理状況を確認(月1回) 管理棟A、B/器具庫A、B
	5 駐車場・外構 1)公園利用者以外の利用者(ローラースケート等)に対する注意 2)駐車場のみの利用	1)実施 2)実施	1)4月～ 2)4月～	1)ローラースケート、ラジコン等で駐車場を利用される場合は、他施設利用に伴う駐車場の混雑度を勘案し、エリアを指示し利用者の安全性を確保 2)公園内のグラウンド利用者による駐車台数を勘案しながら、駐車場のみの利用者を受け入れ対応
	6 メンテナンス設備 いたずら防止対策	実施	4月～	・園内巡回数を増加。 ・声かけ等常駐管理人への教育訓練。 ・他機関(警察、消防、近隣学校)への情報提供。
	7 修景 1)雑草による植栽木の被圧 2)プランター内の植栽入れ替え	1)実施 2)実施	1)4月～ 2)4月	1)人力による除草作業で対応 特定作業でなく、運営に係わる全ての人間でこまめに除草。芝生広場利用者による清掃、除草活動の協力 2)Aグラウンド東側にあるプランター30基の植栽の入れ替え
	8 利便性 1)Aグラウンド隣接管理棟に、無料Wifiスポット運営中 2)閉園時間がわかるように移動式看板を追加し明示 3)移動式灰皿を購入し、分煙の実施 4)B管理棟に自販機を設置	1)実施 2)実施 3)実施 4)実施	1)4月～ 2)4月～ 3)4月～ 4)4月～	1)1日15分×4回 キャリアフリー(誰でも使用可) ※使用範囲は駐車場へ向けておおよそ70m程度 2)本日の閉園時間(移動可能) 3)グラウンド利用時のみ灰皿を設置 4)B管理棟を改修し、飲料水、アイスクリーム、菓子、パン等の自販機を設置

区 分	確 認 事 項 (運営業務について)	履 行 状 況 (実施内容・時期等)		
自主事業・ 提案事業	9 安全性の向上			
	1) 駐車場入り口、Bグラウンドトイレ前に向けて防犯カメラ(2基)の設置(24h稼働)合わせてダミーカメラの設置(2基)	実施	4月～	防犯カメラ、ダミーカメラ稼働中 ※防犯カメラ設置済み看板掲示
	2) カラーコーン等による利用者誘導	実施	4月～	公園利用団体が複数になる場合に、団体に応じた駐車位置の明示と誘導を行うことで利便性の確保と、歩行者の安全性の確保を行っている。
	10 他団体との連携			
	1) FC岐阜応援メッセージの募集掲示	実施	4月～	来園者にFC岐阜応援メッセージを募集、掲示
	2) FC岐阜応援のぼりの設置	実施	4月～	FC岐阜利用時に東西道路際にのぼりを掲示、選手グラウンド入り口に応援旗を掲示し、来園者にアピール
	3) FC岐阜練習時のサポーター導線確保 (FCスタッフと協議により立ち入り禁止等の処置)	実施	4月～	FCスタッフと協議によりファンサービスエリア、立ち入り禁止、スタッフ専用駐車場等の規制
	4) FC岐阜配布物の配布	実施	4月～	年間スケジュール、ファンクラブ申し込み等
	5) FC岐阜 ecoサポ ゴミ収集ボックスの設置	実施	4月～	金曜日に定期回収
	6) 「FC岐阜親子サッカー教室」の開催	実施	12月	親子56組 121名の参加
7) 「第5回 北西部運動公園杯」の開催	実施	3月	U-8 9チーム U-9 16チーム	

区分	確認事項	履行状況		
		履行状況	履行実施月	備考
施設管理	1 建物、工作物、設備維持管理業務	実施	4月～	毎日、朝、昼、晩 の計3回 チェックシートを用いて破損等がないかの確認。
	2 自家用電気工作物保守点検業務	実施	4月～	中部電気保安協会による。(月1回)
	3 保安警備業務	実施	4月～	管理人を常駐し、業務を遂行した。(閉園時は施錠の徹底)
	4 園内清掃業務	実施	4月～	毎日、朝、昼、晩 の計3回チェックシートを用いての清掃を実施した。また、専門業者による除草作業及び近隣堤防の除草。
	5 便所清掃業務	実施	4月～	・男子トイレ 毎日実施 ・女子トイレ・多目的トイレ 火、金実施 ・シャワー室 使用後毎回実施 ・専門業者による清掃 月1回 ・シャワー室 7,8,9月 各1回
	6 水位上昇時の施設撤去業務	実施	4月～	防災情報の確認 気象台・岐阜市HP等、ニュースにより確認。緊急時連絡体制を明確化している。
	7 植物管理業務について樹木管理	実施	4月～	ビオトープ管理士、自然工法管理士等の資格を持つものが生物の生息環境の状態を確認した。グリーンドクター並びに技能士等の資格を有するものの管理の元、剪定、草刈りの時期等を勘案し、樹木管理、刈り込み等を実施した。

区分	確認事項	履行状況(実施内容、時期等)
施設修繕	修繕実施状況 ・迅速な修繕の実施 ・指定管理者のノウハウを生かした修繕・整備	修繕実施状況 ・女子トイレ換気窓の修繕(12月) ・Aグラウンド横ベンチの更新(12月) ・芝生広場門扉破損。修繕(1月)
危機管理・法令遵守	その他の留意事項、関係法令の遵守、個人情報の保護、非常時の対応策について	1)公園に対するクレームは、丁寧に話を聞き、迅速な対応に努めている。 2)法令遵守に努め、企業行動として模範となるよう努めている。 3)守秘義務について全体会議で徹底し、取得物の確認などでの個人情報保護に努めている。 4)掲示物等で氏名の公表を行う可能性がある際にはそれを明示し、掲示可能な氏名として記入して頂いている。 5)北西部運動公園の各マニュアル、緊急連絡網等を元に、危機管理体制を確立している。 6)時期に応じた利用者に潜む危険性(雷、熱中症、台風等)について資料を収集し、月1回開催の管理人会議にて継続教育を実施。 7)危機管理講習を実施した。(3月)

●利用者評価

<p>利用者アンケートの実施状況</p>	<p>A Bグラウンド43名、芝生広場14名、計57名から回答を得ました。</p>
<p>利用者アンケートの実施結果</p>	<p>A Bグラウンド</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 年齢：10代0%、20代16%、30代21%、40代33%、50代16%、60代以上14% 2) 性別：男性93%、女性7% 3) 住所：市内84%、県内14%、県外2% 4) 当公園を何で知ったか：知っていた100%、SNS0%、ホームページ0%、その他0% 5) 来園回数：週に1回12%、月に1回60%、年に1回26%、初めて2% 6) 利用グラウンド：Aグラウンド44%、Bグラウンド56% 7) 満足度ハード面：大変満足49%、満足42%、普通9%、やや不満0%、不満0% 8) 満足度ソフト面：大変満足47%、満足51% (大変満足・満足合計98%)、普通2%、やや不満0%、不満0% 9) 職員の対応：大変満足56%、満足42% (大変満足・満足合計98%)、普通2%、やや不満0%、不満0% 10) 総合満足度：大変満足58%、満足37% (大変満足・満足合計95%)、普通5%、やや不満0%、不満0% 11) 次回の利用について：必ず利用する72%、利用する26%、どちらともいえない2% <p>芝生広場</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 当公園を何で知ったか：知っていた71%、ホームページ0%、SNS0%、雑誌0%、口コミ29%、その他0% 2) 来園回数：週に1回71%、月に1回29%、年に1回0%、初めて0% 3) ご利用の目的：グラウンドゴルフ32%、サッカー68% 4) 住所：市内86%、市外14%、県外0% 5) 年齢：10代0%、20代0%、30代22%、40代21%、50代0%、60代以上57% 6) 性別：男性93%、女性7% 7) 満足度ハード面：大変満足28%、満足43%、普通29%、やや不満0%、不満0%、未回答0% 8) 満足度ソフト面：大変満足29%、満足50% (大変満足・満足合計79%)、普通21%、やや不満0%、不満0%、未回答0% 9) 職員の対応：大変満足64%、満足29% (大変満足・満足合計93%)、普通7%、やや不満0%、不満0%、未回答0% 10) 総合満足度：大変満足57%、満足29% (大変満足・満足合計86%)、普通14%、やや不満0%、不満0%、未回答0% 11) 次回の利用について：必ず利用する86%、利用する14%、どちらともいえない0%、多分利用しない0%、利用しない0%、未回答0%
<p>利用者からの要望・苦情と対処・改善</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1) 芝生広場の芝の状態が悪い。 →利用と養生のバランスを考えながら、部分的に養生エリアを設け、ティフトンシバの補植を実施している。

●指定管理者の選定基準に基づく評価

区分	選定基準	評価項目	具体的な業務要求水準	評価		
				指定管理者	所管課	評価委員会
公平性 透明性	住民の平等利用が確保されること	市民が平等に利用できるための基本的な考え方についての評価	○有料公園施設や駐車場の利用について平等性を保つ姿勢や方策を実施している	S	S	S
			○法令等で禁止されている行為、危険行為、迷惑行為について使用の制限などを実施している	S	S	S
		当該都市公園に関する情報の公開、広報の方策についての評価	○当該都市公園について、広く利用情報を公開、発信する姿勢、方策を実施している	A	A	A
		区分評価				
効果性	事業計画書の内容が、対象施設の効用（設置目的）を最大限発揮するものであること	事業計画書の内容における基本的な考え方についての評価	○「公の施設」を運営・管理するという基本的な考え方を有し業務を遂行している	A	A	A
		園内の施設等管理に対する考え方についての評価	○各施設の維持管理のため、各施設の特性を理解して管理・運営している	S	S	S
			○施設（有料公園施設については除く）の維持管理のため、安全性、機能保全、快適性を確保する管理・運営している	S	S	S
			○公園利用者が快適に過ごすことのできる芝生管理、草刈、樹木剪定を実施している	S	S	S
			○グラウンド（芝）の維持管理の方策について実施している	S	S	S
			○グラウンド（土）の維持管理の方策について実施している	S	S	S
		有料公園施設運営に対する考え方についての評価	○有料公園施設を利用者が快適に利用できるための方策を実施している	A	A	A
		管理の質及び利用者サービスの向上に対する取り組みについての評価	○管理の質及び利用者サービスの向上に対する具体的な方策を実施している	SS	SS	SS
			○利用者ニーズや苦情に対する把握方策及びその対応策を実施している	S	S	S
			○当該公園全体の利用促進に対する方策を実施している	A	A	A
		その他応募者の独自提案	○その他公園の設置目的を最大限に発揮できるような独自提案について実施している	A	A	A
区分評価					S	

区分	選定基準	評価項目	具体的な業務要求水準	評価			
				指定管理者	所管課	評価委員会	
効率性	事業計画書の内容が、管理経費の縮減が図られるものであること	「事業計画書の内容が管理経費の縮減が図られるものであること」に対する基本的な考え方についての評価	○当該公園の効用が最大限に発揮できるための、効率性の高い業務を遂行している	A	A	A	
		管理に係る経費の縮減に対する取り組みについての評価	○指定管理経費を縮減するための方策を実施して、指定管理料に反映されている	S	S	S	
			○スタッフ（採用予定者も含む）の配置は適正なものとなっている	SS	SS	SS	
		有料公園施設の利用促進に対する評価	○有料公園施設の収入増加を図るための方策を実施している	A	A	A	
		その他経費縮減について応募者の独自提案	○経費縮減について応募者の独自提案を実施している	A	A	A	
		区分評価					S
安定性 安全性	事業計画書に沿った管理を安定して行う物的能力、人的能力を有していること	当該団体の業務遂行能力についての評価	○業務を遂行できるための安定的な経営基盤を有している	A	A	A	
			○業務を遂行できる適正な団体構成となっている	S	S	S	
			○組織及びスタッフ（採用予定者も含む）の経歴、保有する資格が適正であり、ノウハウ、専門知識等を使い管理している	S	S	S	
			○業務を遂行するにあたり、スタッフ（採用予定者を含む）の管理、適正な監督体制をとり、人材育成の方策を実施している	SS	SS	SS	
			○施設の日常点検、定期点検など、異常を早急に発見しようとする方策を実施している	A	A	A	
			○異常があった際に、応急措置を行う体制が整っている	A	A	A	
			○法令を遵守する重要性や個人情報保護について理解し、情報の漏洩を防ぐための方策を実施している	A	A	A	
		緊急時における対応についての評価	○事故を予防するための体制が整っている	A	A	A	
			○事故の発生時に被害者への対応及び施設の復旧などの方策を実施している	A	A	A	
			○大雨、地震などの災害発生が予想されるとき、または発生した時の体制が整っている	A	A	A	
			○災害発生後の対応について、罹災状況の確認と早急な復旧をする態勢が整っている	A	A	A	
		区分評価					A

区分	選定基準	評価項目	具体的な業務要求水準	評価		
				指定管理者	所管課	評価委員会
貢献性	事業計画書の内容が、岐阜市あるいは施設がある特定の地域（以下「地元」という。）の振興、活性化などに貢献できるものであること	事業計画書が地元活性化、地元へ貢献できる内容であるかの評価	○地元での社会活動を具体的に実施している	A	A	A
			○公園の特徴を理解し、地元への配慮等を実施している	A	A	A
			○地元の法人その他の団体の育成施策を実施している	A	A	A
			○地元の住民、高齢者、障害者等の雇用が確保されている	A	A	A
			区分評価			

●指定管理者の取組みに対する自己評価(良否、課題と解決策など)

<p>前回までの意見を踏まえた取組み状況</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 グラウンドキーパーによる状態確認を強化し、スピード感を持って実行可能な方策を実施した。 2 アンケートによる指摘事項について速やかに方策を実施した。 3 芝生広場の利用目的をアンケートに追加し、ニーズの把握に努めた。
<p>今期の取組みに対する評価</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 市民参加型事業を中心に開催し、参加者、来場者サービスの向上を図った。 2 Aグラウンドのウィンターオーバーシーディングを実施し、通年での芝生緑化に努めた。 3 12月に「FC岐阜親子サッカー教室」を開催し、市民に一流選手とのふれあいの場を提供した。 4 大会が少ない年代をターゲットにした「第5回北西部運動公園杯」3月に開催し、練習成果を発揮する場を提供した。
<p>今後の取組み</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 利用者ニーズにより改善する箇所を模索し、公園運営に反映している。 2 継続開催されているイベントを更に成長させ、より多くの方に参加していただけるよう模索する。 3 芝生広場の利用過多によるコンディション悪化を抑制するための方策を模索する。

●所管課の意見

・全ての業務において着実に履行できている。
 ・施設満足度、職員対応、総合満足度の評価が高く、安全性や利便性を確保しつつ、FC岐阜との連携などを進めて、集客や利用者サービスの向上を図ることができている。

以上により、管理運営の状況は、協定書の内容に基づき良好である。

●指定管理者評価委員会の意見

・グラウンドコンディションを維持・向上させるための積極的な管理運営は非常に評価できる。
 ・FC岐阜と連携した教室の実施など集客の工夫を行っていることは非常に評価できる。
 ・有資格者・経験者の活用による業務効率化と経費削減の取組も評価できる。
 ・前年同期よりも利用者が減少しているため、今後も、より一層の利用促進に努めることを期待する。